

2012年度IBP-A 参加者体験

サンノゼ州立大学 (アリカ・カリフォルニア州)

2012年8月5日～9月2日



■ 今回の研修が、自分にとっての初海外だったので、ホームステイ、授業、フィールドワーク、メンバーとの外出、どれも新鮮で、大きな経験となりました。1か月の研修を通して、参加メンバーの結びつきも強いものとなりました。メンバーの意識の高さが今後の私の勉強のモチベーションになった気がします。総じて言えることは、今回の海外研修に参加できてよかったということです。（1年男子）

■ 私は将来、海外で働きたいと漠然と思っていたが、今回の留学を通じ、異国の地で生活するということの大変さを痛感し、将来のビジョンを再考するよい機会となった。今回の留学を通じて改めて直面することとなった自分の弱点を克服し、語学力の向上に努めたい。

■ IBPに参加することで自分の中の何かが変わると思います。それが英語に対する考え方だったり、その他の何かかもしれません。それは必ず自分にとってプラスになるものに違いないのでIBPに参加しようと思っている人は絶対参加すべきだと思います。（2年男子）

■ アメリカという多民族多国籍国家でいろんな人たちに会い、たくさんの異文化を体験できました。そのおかげで、全ての物事に対する視野が広がり、より多くの外国へ行ってみようと思うようになりました。また、自分の英語力のなさに気づき、英語を真剣に勉強したいという意欲が再び高まりました。またIBPに参加したいと思います。（1年男子）

■ ホームステイ先がマンションに決まった時、日本のサイズを想像して少しガッカリしていたが、とても広く、ベッドはダブルサイズを一人で使えて最高だった。全てにおいて英語で話すことが楽しくてたまらなかった。（2年男子）

■ 先生が人間的に素晴らしい人ばかりでした。真正面からあたってくれるのが最高に心地よかった。（2年男子）

